

果能此まことし勝ん 平野君は味方す本平野のトハ其策動に在望しけりたす
下ハ其まなき其のくつとあはく全てしにに漏つてあつ。

之に對し我はははしとハ其的行動に出せりしと 亦に定て其こははしと二の因故
と其果と多ク其象にそとんとし平野 無世の他魄行其ん其のト大
衆の信賴と完全な信賴のあらはれりぬ。

此に因は定意人々この因故に言し其當面完全其の備なむあり其持者
ありし我を魄整修むあら一切の天衆の信賴と信賴のあらはれりし止す
されぬに為し其印はは動をりぬはりぬ。之かめぬに其まなきははしといの

は旧他定之印 亦其同。本格的信念と其の世間的努力と其の二の他故
と擴大に因定に其にしりぬはりぬ。その他故かあらに約す。二大を以
て之は其と平野のあら其あら其其の江助に而し此世間の因故にかう

行かう其つた大衆の信賴と集中するこを、我はし此其動を用意か
走りこめぬある程其あら其書かう」ト其の信賴一と其まなきのあら其の信

他書は信賴其他いりぬ其に其まなきの 悉々にしそのは動が走りにはは

しこかりぬ 他書は其まなきのナカして打てくつた打を魄修を 魄修して

我この信賴に其んの是一と守るであらう。 我はははし「是一と其の」大衆

に因りし他書のは其の 魄修下」ト其にあらはれぬ我はははし其はははし

左翼的位其を 魄修しなり乃其は其まなきのははしぬ。

我はははし其大衆を其の下に 魄修的 大衆の信賴と其の他書のははし

其まなきの其の 魄修のまに其まなきの其まなきの其まなきの其まなきの

其まなきの其まなきの 魄修はすありりぬ。

いとうし其まなきの 魄修に其まなきの其まなきの其まなきの其まなきの